

第8回沖縄県青壮年・女性漁業者交換大会

瀬底正武

平成15年1月15日、那覇市内の沖縄県水産会館で第8回沖縄県青壮年・女性漁業者交換大会が開催された。本大会では、3人の代表者が日頃の活動成果を発表するとともに、昨年から本大会に参加されている沖縄県立水産高等学校海洋技術科2年生による「パヤオ漁業体験発表」が行われた。引き続き行われた全体討議で前原君、仲田君の両人は卒業後漁師を目指したいという力強い決意表明があった。実績発表では、審査の結果「わったー島ぬ特産品開発」と題して発表した渡名喜村漁協青壮年部会の上原一彦

氏が最優秀賞に輝いた。上原さんは平成12年度に17名で渡名喜村漁協青壮年部会を結成し、自ら部長を務め島で獲れる漁獲物の加工開発に取り組み、シイラのチョーギリを始め5品目に及ぶ製品を開発し、島の活性化に寄与したことが評価された。(内容等詳細については、大会資料参照)

上原さんは、来る3月5日から東京で開催される全国大会へ沖縄県代表として派遣される。第8回沖縄県青壮年・女性漁業者交換大会の発表課題、発表者は次の通りです。

| 発表者 | 発表課題 | 所属グループ |
|-------------------------------|--|---|
| 名 嘉 供 正 上 原 一 彦 新 垣 仁 美 | 羽地漁協区域における漁場環境 わったー島ぬ特産品開発 女性部活動と漁協の連携 | 羽地漁協モスク養殖生産部会 渡名喜村漁協青壮年部会 伊平屋村漁協女性部 |
| 前 原 一 太 仲 田 孔 志 | 「体験発表」 インターンシップ報告・ パヤオ操業を体験して | 沖縄県立水産高等学校 海洋技術科2年生 |

大会終了後、懇親会では各漁協及び系統団体、関係機関、市町村水産担当職員等150名が参加し盛会であった。最後に大会準備等ご協力して

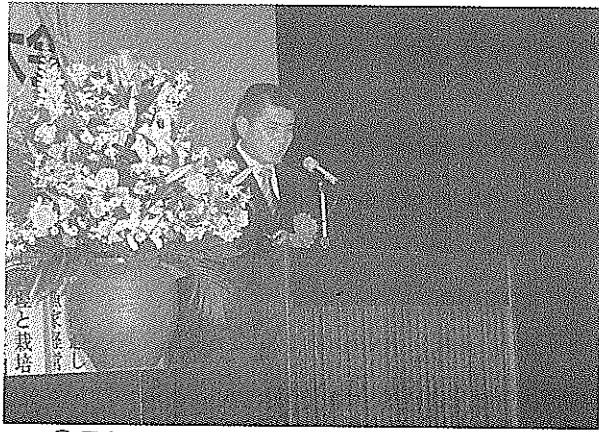
いただいた関係者の皆さんに対し心より感謝申し上げます。



①「協同組合の歌斉唱」



②活動成果発表の様子



③最優秀賞に輝いた上原氏の発表の様子



④発表者の面々